コロンビア経済（2014年8月）

　８月のコロンビア経済概況は以下のとおり。

【ポイント】

●アルバレス－コレア商工観光大臣は，コロンビアに利益をもたらすFTAであれば締結すべきであると発言した。

●ウリベ中銀総裁は，コロンビアの2014年GDP成長率を5.0％と予想した。

●古河電工は，バジェ・デル・カウカ県パルミラ市のパシフィック自由貿易区に工場を建設し，正式に操業を開始した。

●ダビッド・グルポ三菱東京UFJ銀行中南米地域責任者は，コロンビアへの投資を考えている企業に対して金融面のサポートを充実させ，存在感を高めていくと発言した。

●29日，中銀は5ヶ月連続で政策金利を0.25％引き上げ，4.50％とした。

【本文】

１　主な出来事

＜国内情勢＞

（１）経済見通し（15日及び26日，当地紙報道）

　ウリベ中銀総裁は，コロンビアの2014年GDP成長率を5.0％と予想した。

　Fedesarrollo（シンクタンク）及びBolsa de Valores de Colombia（コロンビア株式市場）は，2014年第2四半期GDP成長率を4.8％，2014年第3四半期の同成長率を4.6％と予想した。また，2014年の同成長率を5.0％と予想した。

（２）サントス大統領2期目の経済指標目標（19日，当地紙報道）

　サントス大統領は今後4年間で，失業率を7.5％に改善させること，250万人の新規雇用を創出すること，最貧困層を5％まで減少させること，並びに一人あたりGDPを11,200ドルにすることを目標に掲げた。

（３）政策金利（29日，中銀プレスリリース）

　29日，中銀は7月の消費者物価上昇率，失業率低下等の結果を受けて，5ヶ月連続で政策金利を0.25％引き上げ，4.50％とした。

（４）工業生産高（14日，当地紙報道）

　コロンビア工業連盟（ANDI）は，2014年前期の工業生産高は前年同期比3．4％増加したと発表した。分野別では繊維，非金属鉱物及び皮革が好調であった。

（５）企業動向

（ア）古河電工（6日，当地紙報道）

　古河電工は，バジェ・デル・カウカ県パルミラ市のパシフィック自由貿易区に工場を建設し，正式に操業を開始した。投資額は５００万ドルで，年間１万キロにおよぶ光ケーブルを製造する。

（イ）三菱東京ＵＦＪ銀行（22日，当地紙報道）

　ダビッド・グルポ三菱東京ＵＦＪ銀行中南米地域責任者は，コロンビアへの投資を考えている企業に対して金融面のサポートを充実させ，コロンビアにおいて自行の存在感を高めていくと発言した。

＜対外経済関係＞

（１）対米FTA関連（27日，当地紙報道）

　コロンビア輸出業者連盟（ANALDEX）によると，石油等の鉱物資源の輸出が落ち込んだことから，2014年前期の対米貿易収支は約20億ドルの赤字となった。一方で農業及び工業分野での対米輸出は増加している。

（２）対EU FTA関連（4日，当地紙報道）

　エドゥアルド・ムニョスFTA活用センター長によると，対EU FTA発効後の2013年8月から2014年5月の10ヶ月間で，対EU輸出額は前年同月比20.3％増加し，好調を維持している。

（３）対カナダFTA関連（14日，当地紙報道）

　対カナダFTA発効から3年が経過し，コロンビアではカナダへの輸出業者が434社増加し，新たに203種類の生産品が輸出された。

（４）対ベネズエラ（2日，当地紙報道）

　サントス大統領とマドゥロ・ベネズエラ大統領は，両国国境において密輸品の取締りを強化することを目的に，監視センターを設立することで合意した。

（５）FTAに関するアルバレス－コレア商工観光大臣の発言（29日，当地紙報道）

　アルバレス－コレア商工観光大臣は，コロンビアに利益をもたらすFTAであれば締結すべきであると発言した。

＜経済指標＞

（１）経済活動全般

（ア）実質工業生産指数（DANE発表）

　6月の実質工業生産指数（コーヒー豆加工を除く）は前年同月比▲0.6％であった。

（イ）実質小売売上高指数（DANE発表）

　6月の実質小売売上高指数は前年同月比＋2.2％であった。

（ウ）消費者信頼感指数（Fedesarrollo発表）

　7月の消費者信頼感指数（ICC）は，26.7％と前月（26.6％）を0.1％ポイント改善した。　また，前年同月比でも1.6％ポイント改善した。

（２）産業動向

（ア）原油生産量（鉱山・エネルギー省発表）

　7月の石油生産量は日量96.8万バレルであり，前年同月比▲4.7％となった。再び100万バレルを下回った。

　また，2014年1月から7月までの石油生産量は日量97.9万バレルと100万バレルを下回っている。

（イ）コーヒー

（ⅰ）生産（コーヒー生産者連盟（FNC）発表）

　FNC加盟コーヒー生産者による7月のコーヒー生産量は123.6万袋（1袋＝60kg）となり，前年同月比で19.9％増加した。

（ⅱ）価格（国際コーヒー機関発表）

　8月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド＝2.12ドル（前月は同1.94ドル，前年同月は同1.43ドル）であった。

（３）物価・雇用（DANE発表）

（ア）物価

　7月の消費者物価上昇率は＋2.89％（前年同月比，以下同），生産者物価上昇率は0.69％であった。

（イ）雇用

　7月の全国平均失業率は9.3％と，前年同月の9.9％より0.6ポイント改善した。また，主要13都市の平均失業率は9.9％と，前年同月の10.0％より0.1ポイント改善した。

（４）貿易収支（DANE発表）

　6月の貿易収支（FOB）は，64百万ドルの黒字であった。輸出（FOB）全体では，前年同月比▲3.1％の46.72億ドル，輸入（CIF）全体では，前年同月比＋14.9％の49.55億ドルとなった。（了）